

世界保健機関（WHO）幹部職員との意見交換会 （案）

1 経緯

本県では、ヘルスケア・ニューフロンティアの実現に向け、世界の保健医療分野で主導的な役割を果たすWHOとの連携に取り組んでおり、近年は、高齢化に関するシンポジウムの共催やWHO本部への職員派遣などの取組を通じて、WHOとの連携を強化している。

今般、WHOの高齢化部局であるエイジングアンドライフコース部のジョン・ベアード部長が、国際会議への出席のため来日することとなったので、その機会を活用して、意見交換会を開催するものである。

2 目的

ジョン・ベアード部長によるプレゼンテーションにより、WHOの高齢化部局が行っている施策に対する理解を深めるとともに、本県とWHOの連携の意義や、超高齢社会を迎える本県の取組の方向性などについて、ジョン・ベアード部長、県議会議員、県当局を交えた意見交換を行い、本県における今後の施策推進の参考に資する。

3 開催者

神奈川県議会、神奈川県

4 日時

平成29年7月18日（火）15時30分から17時まで

5 場所

議会大会議室（新庁舎8階）

6 構成（予定）

- (1) 開会挨拶
- (2) ジョン・ベアード部長によるプレゼンテーション（40分程度）
- (3) 意見交換会（40分程度）
※ 意見交換会の登壇者については調整中
- (4) 閉会挨拶